

# たより

平成19年8月10日  
持水まちづくり協議会  
NO. 10

この新聞は  
二枚です  
残念!

## 持水夏まつり

今年例年になく「納涼大会」にしようとして四月の総会を終えた後は、当日まで大変な力を注いできました。何をすることも、多くの方に喜んでいただけたという観点を最重点課題にし、昨年までの盆踊り・抽選会はそのままにして、名前を「持水夏まつり」と変更し、特に夜店を多く、地域の皆様の演技発表を取り入れ、昨年までとは発想を変えるよう努力しました。

しかし、やることなすことが初めてのことで手探り状態になりました。その分、皆様にも大変なお世話をかけました。また、当日の雨には大変な台風の影響により、気候が不安定になり、大雨になってからも何

とかして止まないかと念じていました。でも六時四十分ころ、大雨洪水警報が出てしまい、やむを得ず途中での中止という最悪の事態になってしまいました。

地域の皆様には、大変なご協力をいただき、また楽しみにしていただけて、夜店のチケットも沢山買っていたいただきましたが、どうか事態をご理解の上、お許しをいただきたいと思います。

### チケットの位置と抽選会の抽選券の位置について

当日は予期せぬ事態が起こりましたので販売された(前売り)チケットと抽選会の抽選券には、少しでも皆様の理解が得られるように努力いたしました。

### ○チケットの位置について

中止と決定された後は、未交換チケットが出ないように場内放送を通じて、チケットと品物との速やかな交換を呼びかけました。事前の「協議会たより」でもお知らせしました交換終了時刻の八時を延長し、交換いたしました。

### ○抽選会の抽選券の位置について

これにつきましては、中止の決定後は、速やかに抽選券の抽選箱への投函を呼びかけ、事前のたよりで連絡しましたように

最終締め切り時刻、午後八時三十分まで待たせていただきました。以上により、チケットの換金は

もどより、上記締め切り時刻以降の抽選参加は、残念ですがお断りをさせていただきますのでご了承ください。

### 抽選会を実施しました

去る五日(日)の午前十一時から、センターにて抽選会の方により抽選会を実施しました。左のように当選番号を発表します。抽選券の半券をお持ちの皆様は賞に入る入らないに関わらず、半券をお持ちの上、市民センターで、景品と引き換えをしてください。残念ながら抽選に外れた方には参加賞としてティッシュペーパーを全員にお渡し

ます。景品との交換については必ず抽選券の半券を持参の上

○交換場所 市民センター  
○締切日 八月二十二日(火) 午後四時まで  
○全員にもれなく参加賞!

(裏面に続きます。)

### 抽選券の当選番号

賞	特賞	1等	2等	3等	4等	5等	特別賞
景品 No.	掃除機 (2)	スピード カッター (5)	お茶割 セット (10)	味付け海苔セッ ト(20)	石鹸セット (30)	そうめん(50)	扇風機 (1)
1	190	72	369	15 863	36 684	26 535 997	679
2	974	212	544	186 864	58 798	33 559 1002	■
3	■	262	628	264 869	147 817	39 575 1013	■
4	■	461	654	382 937	161 839	101 578 1038	■
5	■	921	658	390 992	283 912	203 622 1083	■
6	■	■	808	394 1111	294 924	221 626 1093	■
7	■	■	899	463 1144	329 973	222 633 1104	■
8	■	■	978	476 1178	348 1039	227 724 1106	■
9	■	■	1066	479 1212	387 1114	244 731 1131	■
10	■	■	1172	685 1282	399 1132	255 736 1146	■
11	■	■	■	■	435 1225	290 740 1161	■
12	■	■	■	■	448 1231	316 801 1175	■
13	■	■	■	■	513 1264	324 842 1191	■
14	■	■	■	■	517 1265	351 901 1250	■
15	■	■	■	■	673 1273	391 920 1272	■
16	■	■	■	■	■	422 929 1284	■
17	■	■	■	■	■	519 988	■

シリーズ あいさつについて

思いつくこと

前田 ゆきの みどり苑 掃水小学校 二年

きんじよの人とあいさつをしました。

きよう、しゅうごうばしよにいくとき、きんじよのおばさんにあいさつしました。わたしは、おばさん

「おはようございます。」と、言ったら、おばさんもおはよう。」と、言ってくれて気もちがよかったです。それで、おばさんが、「学校楽しい。」

「うん、楽しいよ。」と、言いました。そうしたら、おばさんが、「よかったね。学校では、なにしているの。」

と、言いました。私は、「たまにドッチボールをしていますよ。」

と、言ったらおばさんが、「ともだちがいいね。」と、言ってくれました。

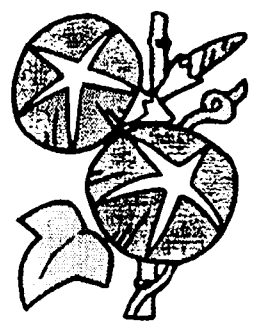
「ともだちはなん人もいるの。」

と、言われて、わたしは「三十九人だよ。」

と、言いました。そうしたら、「すごいいるね。」

と、いつてくれました。きようは、朝から気もちがよかったです。

「いつてらっしゃい。」と、言われて、大きなこえで「いつてきます。」



山本 梨乃 豊原町 東部中学校 一年

あいさつはとても大切なことだと思います。なぜかと言うと、

あいさつは人の心を明るくしてくれたり、気持ちをよくしてくれたりするからであります。

私が毎日学校やクラブに行くとき、近所の知らない人があいさつしてくれます。

朝なら「おはよう」、「いつてらっしゃい」、夕方なら「お帰り」などと、あいさつをしてくれます。



でも、私は、あいさつをしようと思ってもできないときがあります。

やっぱり、これからはあいさつをされたら、しつかり返して、進んであいさつをする人になりたいです。

ところで、たまにあいさつをしよしても返してくれない人やあいさつをしよとしない人がいます。

あいさつをした人は嫌な気持ちになるので、知らない人で返してほしいです。

私自身もあいさつをするときなかなか大きな声が出ません。

小さい声だと相手に聞こえなかつたりするので大きな声を出すように気をつけたいです。

あいさつは、人の心を明るくするだけでなく、あいさつをされた人はすごくうれしいのでこれからも近所の人や知らない人にも進んであいさつをしようと思つています。

掃水サッカー教室が 開催されました！

期日 七月二十日 午後六時三十分  
場所 掃水小学校体育館  
講師 川崎フロンターレ飛弾選手  
講演内容「サッカーでの経験談、大切な基本的技術と練習で大切なこと」  
参加者 約二百八十名

飛弾選手を迎えるにあたっては、当人が大変忙しい選手であり、なかなか日程が決まりませんでした。掃水少年サッカー少年団の松田紘己監督にお願いして、やっと決めることができました。アジアカップの最中を利用して、また国内のリーグの試合が丁度、全てなくなつたことによるものでした。

今までのようなプロの選手の招待の経験はありません。当日の参加募集についても、掃水小や東部中の児童生徒全員に、チラシを配り参加を募つたり、校区外の少年サッカークラブの参加協力を得たりしました。おかげ様で、当日は大盛況な中で実施することができ、飛弾選手のすごさとか子どもたちのサッカー熱のすごさを感じることができました。

子どもたちは、プロの選手を目の前にして真剣に話に聞き

入りました。

話は飛弾選手のプロの話というよりは、大変親しみのあるもので、一つ一つ人間性を感じさせるもので、子どもたちには大変親しい生き方を学んだよう

で本当によかつたと思ひました。飛弾選手のお父さんやお母さんのすばらしい育て方を感じさせるもので大変よかつたです。このことは、この後の紹介する子供たちの感想文にもよく表れています。

また、講演ではサッカーの技術指導やサッカーグッズの当たる抽選会、最後の一人まで丁寧にかも親しみを感じさせ

るサイン会があり、参加した子どもたちにとってはすばらしい一日であつたと思ひます。

谷川 健太 豊原町 掃水小学校 六年

飛弾選手は、掃水小学校のとき、サッカーをやつていて、今はJ1の川崎フロンターレにいて、ポジションはミッドフィル

ダーです。飛弾選手の子どものころは、ドリブルを練習していつたと言つていました。

また、飛弾選手は中村憲剛選手のことをとてもうまいと言つ

(二枚目の新聞に続きます)

ていました。飛弾選手相手にぼくともう一人でボールキープをしましたがぜんぜんボールが取れませんでした。ぼくは、飛弾選手の手の使い方がとても面白いと思いました。ぼくもいつかは飛弾選手みたいにJ1のチームに入ってかっやくしたいと思っています。そのために、ドリブルの練習をしたりあいさつもきちんとしていきたいと思っています。



落合 希 豊原町 滝水小学校 六年

ひだ選手は、まず、あいさつのことを話してくれました。すごくあいさつは大事だということが分かりました。ぼくはけっこうあいさつはしていると思います。

次に、ひだ選手は小学校のとき、どんな練習をしていましたか、と聞かれると、とにかくドリブルをしていましたと、答えました。ぼくはキーパーなのでひだ選手とはポジションは違う

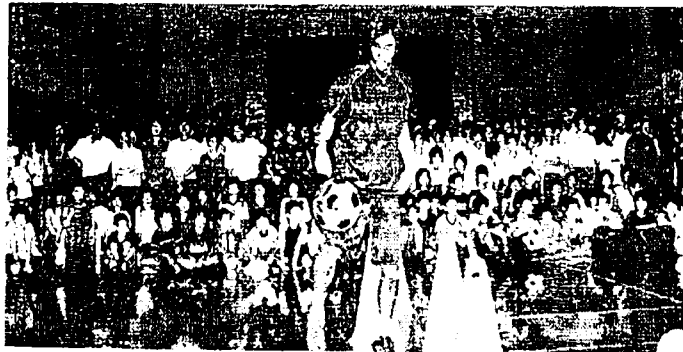
けど同じように練習をしています。特に、キャッチの練習をしています。ぼくは身長が小さいのでできるだけ低いところのボールをとるように心がけています。ぼくの今の目標は、松阪リーグの優勝です。最後にひだ選手のサイン会があったのでぼくは服とくつとボールにサインをしてもらって嬉しかったです。

松永 尚悟 山形町 東部中学校 三年

飛弾選手の講演会を終えて大切なことを学んだ気がする。それは、自分だけじゃなくサッカー教室に来ていた皆が学んだんじゃないだろうか。

飛弾選手は、小学生のころからプロになる最後まで努力を続けたらしい。とてもすごいことだと思った。高校になったから・・・、しかも名門の四日市中央工業高校でのきついトレーニングの後も自主練習をしていたんだ！と、いう一心で、一つの目標に向かって頑張っていたんだと思う。これだけでも「努力の大切さ」、「継続する。」そして、「一つの目標を目指し実行する。」と、いうことを学ぶことができた。本当に目標があれば、その目標に向かって頑張れ

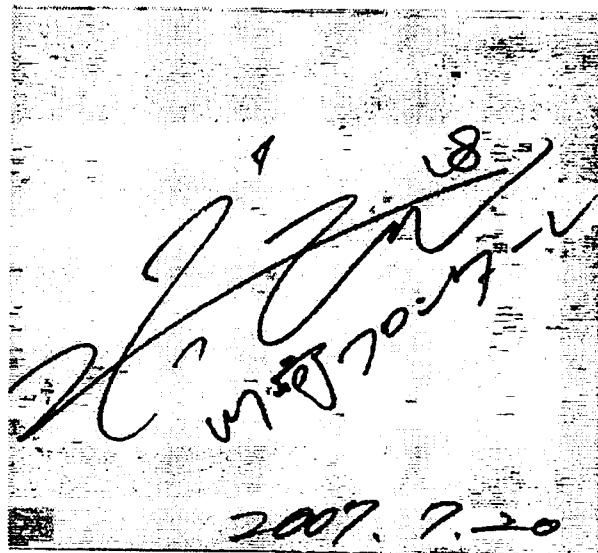
るんだなあと思った。今回の教室に来ていた他の人も飛弾選手を目標に頑張ろうと思ったのではないだろうか。そして、もう一つ学んだことは、「親への感謝の気持ち」、「まわりで自分を支えてくれる人たちへの感謝の気持ち」などの大切さ。



ドリブルを披露する飛弾選手＝豊原町の滝水小で 夕刊三重より

サッカーを始めることができたら、サッカーを健康に続けられるのは、高い遠征代金を払ってしてくれるのは、朝早くから弁当を作ってくれるのは、全て人が関わっているんだ。そう

いう人の協力・支えがなければ、サッカーを続けていることができないだろう。だから、本当に感謝しなくちゃ、思った。そして、これからもサッカーをして頑張りたいと思った。飛弾選手の話聞いて本当に勉強になった。本当によかった。これからも、ずっと、サッカーが大好きでいたい。



飛弾選手の自筆サインです。

(裏面に続きます。)

その年の抽選箱に入れられた数(抽選に参加した人の数)

年度 地区名	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	地区配 付枚数
山添町	30	30	36	26	35	29	28	32	32	33	30	59
安楽町	22	11	15	10	9	12	12	10	10	9	9	27
山下町	12	7	11	16	11	12	15	13	12	14	14	34
伊賀町	60	56	48	42	61	41	53	51	64	46	64	176
みどり苑	27	17	24	29	24	29	36	29	32	30	33	99
豊原町	190	149	188	197	205	216	213	213	197	212	226	456
櫛田町	158	108	132	128	147	132	154	138	128	135	134	321
清水町	22	17	19	14	19	16	20	18	23	25	25	53
菅生町	12	5	8	9	9	5	5	6	5	6	10	21
事業所等											21	38
合計	533	400	481	471	520	492	536	510	503	510	※1 566	※2 1,284

各地区のまつりへの  
参加状況とその推移

平成九年度からの記録しかございませ  
んが上の表を見てみ  
ますと、次のことが言  
えます。

※1について

平成九年度からの  
中で、本年度は午後七  
時という早い時刻に  
終わったのに関わら  
ず、参加者が一番多  
かった。このことは、地  
域の皆さんが、今年の  
「夏まつり」に関心を  
示していただいた結  
果だと思えます。

※2について

今年の抽選券の地  
区への配布数と抽  
選箱に入れられた  
抽選券の数を比べ  
てみますと四十  
四%しか回収がで  
きておりません。つ  
まり、住民の皆さん  
の半分以下の抽選  
への参加しかない  
ということであり  
ます。毎年のように  
参加されない方をど  
のようにしてまつり  
に呼び込むかと言  
うことが大きな課題だ  
と思えます。



みどり苑の夜店



すばらしい演技を見せた  
キッスエアロの演技発表

夏まつりのスナップ